

平成 26 年度日本水産学会

中国・四国支部会研究発表プログラム

平成 26 年 11 月 29 日 於 高知大学農学部 5-1

(13:00~17:14)

- 13:00~13:05 (開会のあいさつ)
- 13:05~13:17 温度変化による *in vitro* でのコイヘルペスウイルス複製へ影響  
○古澤啓喜(高知大院農)・藤岡博哉(高知大院黒潮)・山崎憲一(高知大院農)・栗原堇(高知大院農)・山根仁(高知大農)・大嶋俊一郎(高知大院黒潮)・今城雅之(高知大農)
- 13:17~13:29 植物油添加ホルマリン不活化ノカルジア菌体を接種したヒラメの腹腔内浸出細胞の殺菌活性  
○加藤典・河原栄二郎(福山大生命工)
- 13:29~13:41 アジュバント添加 *Photobacterium damsela* subsp. *piscicida* ホルマリン不活化菌体に対するヒラメの免疫応答  
○山口晋作・河原栄二郎(福山大生命工)
- 13:41~13:53 養殖ヒラメ及び養殖マダイから分離された *Edwardsiella piscicida* のゲノム解析と数種海産魚に対する病原性について  
○志水将人(高知大農)・大黒司貴(高知大院農)・田村一樹(高知大院農)・山根仁(高知大農)・山本剛(鹿児島県東町漁協)・井川拓也(高知大院黒潮)・大西浩平(高知大総研セ)・大嶋俊一郎(高知大院黒潮)・今城雅之(高知大農)
- 13:53~14:05 2014 年度に宇和海で発生したカレニア赤潮の減少要因について  
○久米洋・金尾聡志(愛媛水研セ)
- 14:05~14:17 豊後水道における有害赤潮鞭毛藻 *Karenia mikimotoi* と溶存鉄の分布  
○大西菜月(県広大生命環境)・坂本節子(水研セ瀬水研)・丸尾雅啓(滋賀県大環境科学)・山口峰生(水研セ瀬水研)・紫加田知幸(水研セ瀬水研)・内藤佳奈子(県広大生命環境)
- 14:17~14:29 栄養塩濃度および水温・塩分が本邦産 *Chaetoceros* sp. MO 株の増殖に与える影響  
○生田裕介・山口晴生・足立真佐雄(高知大農)
- 14:29~14:41 礫浜汀線域の土砂環境把握のための基礎的実験的研究  
梶原直人(水研セ瀬戸内水研)

(休憩； 高校生によるポスター発表 45 分間)

15:26~15:38 Consumer Heterogeneity and Gains from Trade in Renewable

## Resource Trading

小川健（広島修道大経）

- 15 : 38～15 : 50 クルマエビクラスタシアニンのパラログ遺伝子の多様性に関する研究  
○志水謙太・足立亨介・森岡克司（高知大農）
- 15 : 50～16 : 02 栄養成分（飼料成分）によるブリにおける食欲亢進ホルモン（ニューロペプチド Y）遺伝子発現量の調節  
○細美野里子・益本俊郎・深田陽久（高知大農）
- 16 : 02～16 : 14 西日本におけるムギツクの遺伝的集団構造  
○窪敦大・渡辺裕磨・関伸吾（高知大農）
- 16 : 14～16 : 26 愛媛県大三島および大島におけるメバル複合種群の遺伝的集団構造  
○奥谷健太・阪本憲司・南卓志（福山大生命工）
- 16 : 26～16 : 38 種苗生産場から逃げ出したワムシは周辺海域に定着するのか  
ーミトコンドリア DNA による株型解析ー  
○澤山英太郎（まる阿水産）・ウィルマ モカ（愛媛大連合農）・野口大毅（日本総合科学）・高木基裕（愛媛大南水研セ）
- 16 : 38～16 : 50 ガンテイシヨウジ仔魚の飼育条件の検討  
○水上雅晴・松本卓也（福山大生命工）
- 16 : 50～17 : 02 日本海西部海域におけるソウハチの資源変動  
○今井千文・高垣直陽（水大校）
- 17 : 02～17 : 14 福山市松永湾におけるトビハゼ個体数の季節変動  
○横山勇一・阪本憲司・南卓志（福山大生命工）

高校生によるポスター発表 於 5-3 教室

### 1. 徳島県立徳島科学技術高等学校

徳島県海部郡美波町志和岐港内における藻場再生について～野外ケージ実験による採食要因の検討～

長谷部 百音（3年生）、若井 翼（3年生）、栗本 巧海（2年生）

### 2. 高知県立春野高等学校

土佐湾産巻貝の相対成長変異

西本 葵（2年生）岡崎 秀斗（1年生）井澤 陽菜花（1年生）

### 3. 高知県立西高等学校

神田川のCOD測定

槇村 準一（2年生）、大野 峻歩（2年生）、白石 淑貴（2年生）